

いばらきエコスタイルの推進

取組の趣旨

地球温暖化の原因は、私たちの生活や経済活動に伴って排出される二酸化炭素などの温室効果ガスである可能性が極めて高いとされています。

県では、二酸化炭素の排出量を削減するため、平成27年度(2015年度)から、年間を通じて環境に配慮したライフスタイルを実践する県民運動「いばらきエコスタイル」を普及啓発することにより、低炭素社会の実現を目指しています。

なお、国が平成17年度(2005年度)から期間を定めて実施してきたクールビズ・ウォームビズといった取組は、令和3年度(2021年度)から、期間を定めず、年間を通じて取り組むことになりました。



年間を通じた取組

1 職場のエコスタイル

(1) 冷暖房の適切な使用の徹底

冷房時の室温28℃、暖房時の室温20℃で快適に過ごせるよう、年間を通じて服装で調節を行う取組を推進することにより、冷暖房に頼りすぎずに快適に過ごせるスタイルの定着を図ります。

(2) 茨城エコ事業所の登録促進

本県独自の簡易な環境マネジメントシステムである「茨城エコ事業所」の登録を呼びかけ、事業者による積極的な環境保全活動を促進します。



2 家庭のエコスタイル

(1) 冷暖房の適切な使用の徹底(再掲)

(2) いばらきエコチャレンジの参加促進

家庭からの二酸化炭素排出削減を図るため、省エネ活動に取り組む家庭を募集します。

(3) マイバック・マイボトルの推奨 (レジ袋・プラゴミ削減)

買い物はマイバックを持参し、お出かけにはマイボトルを持参する取組を推進しています。



3 移動のエコスタイル

低炭素な交通手段の利用促進

公共交通機関、自転車、徒歩などの環境負荷の小さい移動を促進するとともに、二酸化炭素削減・燃費向上につながるエコドライブの実践を推進します。

